

# 平成25年度予算を公表

総額1,023億1,732万円(前年度比2.5%増)

一般会計  
538億1,000万円  
(前年度比3.9%増)

特別会計  
485億732万円  
(前年度比1.0%増)

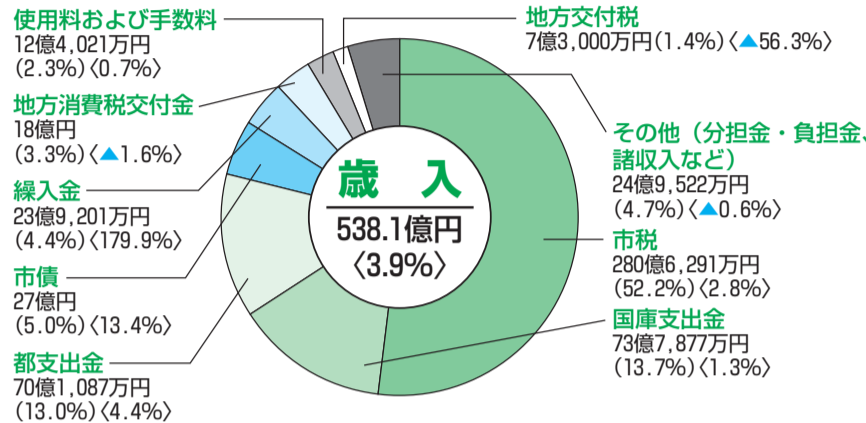
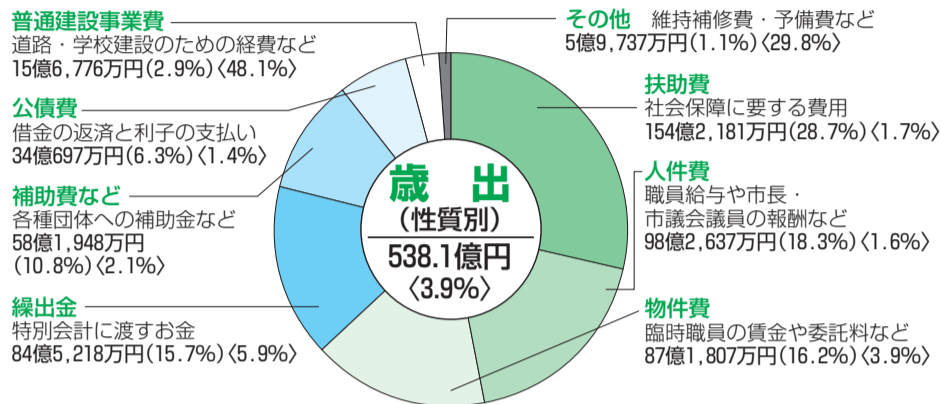
平成25年度は、法人市民税を中心に市税収入に改善の兆しがみられるものの、税収のピークである平成20年度決算と比較すると、約21億円の減となることから、引き続き厳しい行政運営となる見込みです。このため、歳入に見合った施策の選択と、真に必要な行政サービスの

重点化などにより、負担(市債)の抑制を図り、将来世代の負担軽減を基本方針として取り組みました。しかし、景気低迷の長期化や高齢化の進行などにより、予算が拡大し財源不足が増加するなど今後課題を残す予算編成となりました。

財政課

## 一般会計歳出歳入構成図

※( )内は構成比 ※< >内は前年度比  
※金額・構成比は表示単位未満を四捨五入



性質別経費とは…市の経費をその経済的性質を基準として分類したもの。市の財政の体質分析をするうえで意義があります。

## 市民1人あたりに換算すると…

※( )内は前年度比  
1人あたり税負担15万7,177円(4,117円増)  
1人あたり歳出額30万1,384円(1万1,071円増)

<b>民生費</b> 高齢者や障害者などに対する社会福祉、児童福祉や生活保護のための費用 15万753円 (3,454円増)	<b>教育費</b> 小・中学校教育、社会教育、市民会館、公民館活動、スポーツ活動などの費用 3万985円 (▲539円減)
<b>衛生費</b> ごみ処理、保健衛生、予防接種、環境衛生などの費用 2万6,030円 (▲287円減)	<b>総務費</b> 庁舎管理、徴税、統計、選挙事務や戸籍、住民登録などに必要な費用 2万9,319円 (3,323円増)
<b>土木費</b> 道路の新設・維持管理や公園整備、市営住宅の維持管理などの費用 2万5,499円 (2,848円増)	<b>公債費</b> 市債(市の借り入れたお金)の返済のための費用 1万9,082円 (239円増)
<b>消防費</b> 消防活動、災害対策などの費用 1万1,951円 (357円増)	<b>その他</b> 市議会運営、労働、農業、商工振興などのための費用 7,766円 (1,677円増)
<b>貯金(基金残高)</b> 3万8,602円 (1,276円増)	<b>借金(市債残高)</b> 17万5,903円 (▲5,784円減)

※歳出額は一般会計のもの  
※市民一人当たりの金額は平成25年4月1日現在の人口178,543人(外国人を含む)で算出

## 平成24年度下半期財政状況

(平成25年3月31日現在)

### ○市有財産

土地	166万㎡
建物	35万㎡
公共施設建設基金	11億2,622万円
職員退職手当基金	13億5,970万円
財政調整基金	35億8,699万円
環境緑化基金	6億4,625万円
平和事業基金	1億円
バリアフリー事業推進基金	7,763万円
土地区画整理事業基金	30億4,684万円
介護給付費準備基金	7億7,669万円
市民体育施設整備基金	4億6,170万円
学校施設整備基金	3億5,778万円
減債基金	2億4,694万円
新選組関連資料収集基金	1,692万円
ごみ処理施設整備基金	12億1,471万円
福祉あんしん基金	7,074万円
合計	130億8,912万円

※金額は各欄ごとに1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わないことがあります

### ○平成24年度下半期各会計別予算執行状況

(単位: 億円)

会計名	予算額	収入済額	支出済額
一般会計	564.7	526.1	512.3
国民健康保険	172.3	162.3	156.5
土地区画整理事業	41.6	25.0	5.8
下水道事業	49.0	41.8	38.0
介護保険	106.3	95.9	95.0
後期高齢者医療	32.7	31.4	31.9
市立病院事業(収入)	84.0	67.7	—
市立病院事業(支出)	85.3	—	71.8

### ○市債の状況

(単位: 億円)

会計名	平成23年度末残高	平成24年度借入金	平成24年度元金償還額	平成24年度末残高
一般会計	324.1	19.2	29.2	314.1
下水道事業	—	—	—	—
特別会計	300.2	4.2	19.7	284.6
市立病院事業	87.2	1.8	3.8	85.1
土地区画整理事業	42.0	0.0	3.0	39.0
特別会計	—	—	—	—
合計	753.5	25.1	55.8	722.8

※金額は各欄ごとに1千万円未満を四捨五入しているため、合計が合わないことがあります

## 平成25年度予算のポイント

- 削減・抑制が困難な経費(高齢化の進行に伴う医療費や生活保護費などの社会保障費)の増大
- 市税(主に法人市民税)の増収と地方交付税の減収
- 事業の重点化(保育園の待機児解消策、公共施設の計画的な修繕など)
- 負担を先送りしないための市債借入れの抑制

## 平成25年度の重点事業

- ①市制施行50周年記念事業の実施 …… 2,991万円
  - 11月2日(出)～4日(日)にかけて、記念式典や前夜祭、記念祭を開催。経常的な事業も含めて、多くの市民が参加できるイベントを開催
- ②きめ細かな支援体制の拡充 …… 4億2,493万円
  - 平成26年4月開設に向けて(仮称)発達支援センターの建設を推進
- ③保育園の待機児解消 …… 34億4,426万円※民間保育園運営費含む
  - 日野わかば保育園建て替えに伴う支援(定員60人増)
  - たかはた保育園機能移転に向けて建設支援(定員30人増)
  - つくしんぼ保育園建て替えに伴う支援(定員11人増)
- ④私立幼稚園入園金補助の拡充 …… 745万円
  - 私立幼稚園の入園金補助を拡充
- ⑤二中北校舎の改築準備 …… 1,303万円
  - 耐震化が未実施であった二中北校舎の改築に着手
- ⑥認知症高齢者グループホームの整備 …… 1億2,000万円
  - 市内の南北2カ所に各定員18人の認知症高齢者グループホームを整備
- ⑦災害に備えた避難所充実と施設などの耐震化促進 …… 2億7,690万円
  - 東京都の被害想定を踏まえた地域防災計画の見直しと備蓄品などの整備
  - 市営住宅など公共施設の耐震補強、主要幹線道路沿いの建築物の耐震化
- ⑧公共施設老朽化の計画的更新 …… 1億6,136万円
  - 道路施設(舗装、橋梁、安全施設など)の計画的な修繕
- ⑨東京国体の開催 …… 2億8,783万円
  - 9月29日(日)～10月8日(火)に、国体「空手道・ホッケー・ボクシング」の3競技を、市民の森ふれあいホールをメイン会場に開催

## 特別会計の概要

前年度に比べ、1.0%増(4億6,353万円増)となりました。主な増加理由は①介護保険給付費の増②後期高齢者支援金の増など、高齢者人口の増に伴う医療費などの増加によるものです。なお、土地区画整理事業特別会計については、平成24年度に国の補正予算に合わせ事業を前倒したため、前年度当初予算と比較すると大幅な減となっています。

### ●平成25年度 特別会計別予算額

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険	173億7,810万円	1.4%
土地区画整理事業	31億3,300万円	▲17.9%
下水道事業	50億7,141万円	▲0.3%
介護保険	108億3,259万円	4.4%
後期高齢者医療	33億5,507万円	4.3%
市立病院事業	87億3,717万円	3.8%
計	485億732万円	1.0%

※金額は各欄ごとに1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わないことがあります